

平成 27 年 11 月 26 日

鹿児島大学病院 矯正歯科で

咬み合わせの治療を受けた患者さんへ

( 臨床研究に関する情報 )

鹿児島大学病院矯正科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

**【研究課題名】**

マウスピース型カスタムメイド矯正装置を用いた矯正歯科治療システムの有効性の検討

**【研究機関】** 鹿児島大学病院 発達系歯科センター 矯正歯科

**【研究責任者】** 矯正歯科 助教 友成 博

**【研究の目的】**

現在、主に歯並びの治療として用いられているマルチブラケット治療は固定式装置であるため取り外しができず審美性、装着感および清掃性などに問題があります。本研究では、不正咬合患者を対象にマウスピース型カスタムメイド矯正装置を用いた治療を行い、治療成績を従来の治療法であるマルチブラケット法と比較検討することで、近年開発された最新のマウスピース型カスタムメイド矯正装

置（インビザライン・システム）が審美的・機能的に優れ、口腔衛生管理も行いやすい快適な歯列矯正システムであることを検証することです。

## 【研究の方法】

矯正歯科診療の検査で採得された検査資料を分析します。

### 1) 口腔内および顔面形態の診査・検査の分析

口腔内診査による口腔内の状態（咬合、現在歯数、むし歯、くさび状欠損の有無、歯の咬耗の程度）、顔面・口腔内写真およびパノラマエックス線写真、頭部エックス線規格写真、デンタルエックス線写真（10枚法）、CT、MRI および口腔模型を分析します。

### 2) 顎口腔機能の検査の解析

顎口腔機能検査、顎関節の検査、咬合力（接触面積）検査および安静時・咀嚼様運動時のつばの出る量の測定結果を解析します。

#### ●対象になる患者さん

矯正歯科診療のため、平成12年4月1日～平成27年3月1日に矯正治療を行った方が対象となります。

#### ●診療録（カルテ）から利用する情報

治療経過や治療期間など矯正治療に関する情報

## 【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究はで実施する形態検査およびデータ解析に関する費用は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科矯正歯科学分野の研究費で負担いたしますので、利害の衝突はありません。研究費の一部には、企業等からの寄付金が含まれますが、広く学術を支援するための寄付金であり、本研究を特定したものではありません。また、本研究で実施する費用は、患者の歯科矯正治療のために必要な費用および鹿児島大学大学院医歯学総合研究科矯正歯科学分野の研究費で負担いたしますので、関係機関との利害相反はありません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 発達系歯科センター 矯正歯科

助教 友成 博

電話 099-275-6252      FAX 099-275-6258